

\*\*\*\*\*



広報

かんべ

\*\*\*\*\*

発行日 平成22年9月15日第12号

編集・発行 神戸地区市民センター

(神戸公民館・神戸地区住民自治協議会)

電話・FAX 38-1300

E-mail kanb-a15@ict.ne.jp

# 第26回神戸地区体育祭開催のご案内

平成22年度神戸地区体育祭が下記のとおり開催されます。スポーツを通じて地区の親睦の輪が広がりますよう、ご家族お揃いでお出かけいただき、楽しい一日をお過ごしください。体育祭のプログラムには福引券が付いています。地区名・氏名をご記入いただき、ご来場の際に受付箱へ入れてください。たくさんのご参加をお願い致します。

なお、今年の福引き抽選会では、特賞を設けました。1万円相当の商品が当たります!!



**と き：平成22年10月3日(日)**

**午前9:00 開会式**

**ところ：神戸小学校運動場**

\* 雨天の場合中止となります

何が当たるかは  
当日お楽しみに!



## 今年の神戸地区文化祭は11月21日(日)に開催されます

### フリーマーケット出店者を募集します!

今年は、神戸地区文化祭が例年より2週間ほど早く、11月21日(日)に開催されます。また、第4回教育文化部会において、今年の文化祭は『エコ』というテーマで様々な事業を展開することに決まりました。

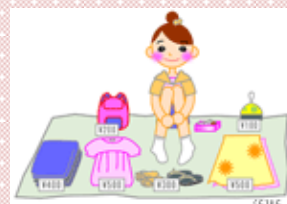
いま、地球環境が問われている中で、誰もが環境について無関心ではいられなくなってきています。生活環境部においても、本年度、環境問題の取り組みとして「えひめA I (環境浄化微生物)」の研究・普及推進をはじめており、各種団体及びサークルのみなさんにも趣旨にご賛同いただき、文化祭に向けて取り組みがはじめられています。

これにもとづきフリーマーケットを今年も行います。楽しく、にぎやかな文化祭となる様、フリーマーケットに出店して文化祭を楽しんでみませんか?参加資格は、個人・グループを問いませんが、本年度の開催趣旨にご賛同いただける方、とさせていただきます。たくさんのお店をお待ちしています。

**\*問い合わせ・申し込み**

神戸地区市民センター：☎ 38-1300

締め切り：9月30日(木)



## ◆◆生活環境部だより◆◆

### 「えひめA I（環境浄化微生物資材）」を作りました！！

生活環境部では、6月の「ほたる鑑賞会」以後、少しでも環境問題を考える切っ掛けになればとの思いで、テレビやインターネット等で話題になっている「えひめA I（環境浄化微生物資材）」を8月27日と9月6日に上野西部地区住民自治協議会の稲垣正昭さんの指導を得て作りました。

「えひめA I」は、ヨーグルトと納豆、イースト、砂糖を混ぜ、1週間発酵させれば出来上がり。汚れや油を落としたり、消臭、植物を元気にさせるなど様々な効果があるとされています。生活環境部では、今後作った「えひめA I」を部員が使用して効果などを試してみるとともに、11月開催の「神戸地区文化祭」では住民の皆様へ配布して、使用してもらう予定をしています。

なお、神戸地区市民センターに作った「えひめA I」を置いてあります。興味のある方は是非持ち帰っていただき効果を試してみてください。



#### えひめA Iの作り方

- 材料 2ℓペットボトル1本分
- ①納豆水——納豆2粒
- ②ヨーグルト——100g
- ③三温糖又は白砂糖——100g
- ④ドライイースト——8g
- ⑤水道水—約1800ml(温水35℃)
- 作り方
- 【1】①～⑤の材料をペットボトルに入れてより振り混ぜる。
- 【2】35℃で1週間発酵培養する。
- 【3】キャップを開け、薄い琥珀色で酸っぱ

#### 言われている効果

- 一般的には10倍に薄めて使用する。
- ・水まわりや排水口、生ゴミなどに吹きつけるとニオイが消えて、ヌメリも取れやすくなる。
- ・便器にスプレーするとニオイも消えて、汚れもつきにくくなる。
- ・ペットをスプレーするとニオイが気にならなくなり、毛のつやもよくなる。
- 洗濯物に原液と洗剤とで洗うと汚れ落ちがアップする。
- 1000倍程度に薄めて、花や野菜、果物などのかけると、成長が早く甘み



#### えひめA Iとは◆インターネットから◆

えひめA Iは1999年、当時の愛媛県工業技術センター（現・愛媛県産業技術研究所）所長だった曾我部義明氏によって開発された酵素を含む複合微生物の環境浄化微生物資材です。工業排水や生活排水による水質汚染が問題となっていた愛媛県では、県工業技術センターを中心に微生物を用いた環境浄化に取り組み、当初はEM菌を用いて始められましたが、身近な食品を使ってより効果の高い微生物資材が作れないかと、職員であった曾我部氏がプライベート時間を使って県独自の微生物資材を開発しました。

## 10月1日 国勢調査にご協力お願いします

- ◆国勢調査は、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
- ◆平成22年国勢調査は、日本が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- ◆9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。ご協力よろしく願いいたします。